

平成29年度 基盤研究（S） 審査結果の所見

研究課題名	明日をひらく基質支配の化学反応開発
研究代表者	山本 尚 (中部大学・総合工学研究所・教授) ※平成29年6月末現在
研究期間	平成29年度～平成33年度
コメント	<p>応募者は、隣接基のルイス酸への関与によってアシストされる触媒的ペプチド結合形成反応をこれまでの研究成果として得ている。本研究では、この成果を展開し、複数のルイス酸中心をもつ触媒が、基質内の官能基と相互作用することで、触媒反応を制御する系の開発を提案している。</p> <p>応募者が掲げた「基質支配」という概念については、新規性に対する疑問及び反応の一般性が制限されることへの懸念もあったが、応募者の長年にわたるルイス酸触媒を用いる有機合成のための新手法開発に関する研究業績は、これまで国際的に高い評価を受けており、本研究についても着実に成果が上がることを期待できる。</p> <p>以上の理由により、基盤研究（S）として推進することが適当と判断した。</p>